

ぼくの学校、わたしの学校

市内の小・中学校を児童・生徒のみなさんがPR!

麻生第一中学校



よりよい生活習慣を身に付けさせ、心豊かでたくましい生徒を育成する

◆所在地 行方市蔵川 515 ◆電話 0299-73-2240

◆学校長 土子 雄二 ◆職員数 20人 ◆生徒数 148人

◆開校日 昭和36年4月1日

(大和中・太田中が統合 麻生町立東中学校として開校)



分団対抗『騎馬戦』

麻生第一中学校は、東に北浦を臨む高台に位置し、周囲に緑が広がる豊かな自然に恵まれた学校です。本校は、学力向上とよりよい生活習慣の育成を重点に教育活動に取り組んでいます。学力向上では、朝の活動に読書タイム・読解タイムを位置付け実践しています。また、個別学習として月曜日の放課後を活用し学習相談を実施しています。教師が生徒に教えるばかりでなく、生徒同士が教え合う場面も見られ、定着した活動となってきました。

よりよい生活習慣の育成では、たくましい生徒の育成を目指し、「早寝・早起き・朝ご飯」運動、自転車での自力登校生徒会・学級役員を中心にしたあいさつ運動を行っています。また、少ない部員数ながら部活動にも積極的に取り組んでいます。明るく元気な生徒の学習面・生活面でのさらなる成長を目指し、毎日の教育活動に取り組んでいます。

心豊かでたくましい生徒



学校と地域が一体となっています

「体育祭」と「雄飛祭」

本校の中心行事は「体育祭」と「雄飛祭」です。体育祭では、分団対抗で実施し、創作表現活動等にも生徒が主体となっており組みます。「雄飛祭」では、行方市文化会館を会場に素晴らしい環境の中、合唱と各クラス発表を中心に行っています。本年度は、各クラスの出し物として、劇、ダンスなどの発表が行われ、アンコールの声もかかり、盛り上がりを見せました。発表の最後を飾るのは三年生による伝統「二中ソーラン」、揃いの半被をまとい勇壮に舞う姿は見ている方も引きつけられます。本校の合唱は学年合唱を互いに聴き合う発表形式で、互いの練習の成果を認め合っています。最後に飾る全校合唱は、全校生徒が心を一つに「ハーモニー」を創り上げています。

来年度創立50周年の年に「麻生第一中学校」は統合され閉校となりますが、その伝統は、生徒・職員・保護者の心の中に、これからも引き継がれていくことと思われまます。



原目 龍磨さん (2年)

麻生一中で一番楽しいことは部活動です。部活動では顧問の先生のもと、各部活動とも一生懸命練習に取り組んでいます。

僕は野球部に所属しています。部活動を通して礼儀正しさや協力することの大切さなどを学んでいます。今は練習時間が短いですが、来年の総体・コンクールに向け、どの部活動も毎日の練習に励んでいます。



小澤 莉里さん (3年)

麻生一中の自慢は、上下関係があまりなく、学年問わず仲がよいことです。体育祭は縦割り班での分団対抗です。創作表現活動では、1年生から3年生までが心一つにして大きな声を掛け合い取り組みます。

各分団の解団式では団長が胸上げされ、涙も見られました。行事を通してすべての学年の仲間と関わることができ、みんなとても仲良しです。

ROOKIE

市内で頑張るフレッシュな人を紹介していきます!

渡邊 さん

(マツヤ)

デコレーション ケーキの生地や焼き菓子などを仕込んで焼いています。

趣味は読書です。

時間があるときは一日中本を読んでいるときもあります。

毎日忙しく、覚えることもたくさんあり大変ですが楽しく働いています。マツヤでみなさまのご来店をお待ちしています。



◆編集後記◆

親子教室のさつまいも掘には、50組100人の参加者という盛況ぶり。遊びを通して親子のきずなを深めることはもちろん、子育てに関する情報交換の場としてもすっかり定着しました。(保)

大田市場で実施したトップセールス。たいへん盛況でしたが、まだまだ行方市の知名度が低いということを実感しました。市では各事業課を中心に様々な活動に取り組んでいます。市民のみなさんにもぜひ行方市をPRしていただけたらと思います。(友)